

2012年度(平成24年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第1期募集)
入学試験問題

試験科目	経営学(会計学を含む)		
問題区分	一般入試	解答用紙枚数	2 枚

次の設問から2問を選択して解答しなさい。なお、1つの設問につき1枚の解答用紙を使用すること。解答用紙には選択した設問番号を明記すること。

設問1 企業ではどのようなプロセスで組織文化が生成するか、また、生成した組織文化は企業でどのような機能を果たすかについて、説明しなさい。

設問2 企業が複数事業を経営することのメリットについて説明した後、参入する当該企業全体としての競争力向上につながる新分野参入とはいかなるものであるかを論じなさい。

設問3 有価証券や金融商品等に生じる未実現の評価差額を、一会計期間の企業業績に含めることの是非について論じなさい。

設問4 固定資産の減価償却の方法として一般に用いられているものには、どのような方法があるか、それぞれの計算方法とその特徴について述べなさい。

2012年度（平成24年度） 金沢大学大学院人間社会環境研究科（第1期募集）
入学試験問題

試験科目	英 語		
問題区分	一般選抜	解答用紙枚数	1枚

次の設問に解答しなさい。なお、1つの設問につき1枚の解答用紙を使用すること。解答用紙には選択した設問番号を明記すること。

設問1 次の英文をすべて日本語に訳しなさい。

**著作権の関係上、英文を掲載することができません。
出典をご確認下さい。**

(出典) Paul Krugman, Default In A Liquidity Trap (Very Wonkish) から一部抜粋, Paul Krugman blog, July 25th, 2011.

2012年度（平成24年度） 金沢大学大学院人間社会環境研究科（第1期募集）
入学試験問題

試験科目	英 語		
問題区分	一般選抜	解答用紙枚数	1枚

設問2 次の英文をすべて日本語に訳しなさい。

著作権の関係上、英文を掲載することができません。
出典をご確認下さい。

(出典)BBC Learning English Words in the News, October 3rd, 2011.

2012年度(平成24年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第1期募集)
入学試験問題

試験科目	経済史		
問題区分	外国人留学生	解答用紙枚数	2枚

次の設問から 2問を選択して解答しなさい。なお、1つの設問につき1枚の解答用紙を使用すること。解答用紙には選択した設問番号を明記すること。

設問1 1929年の世界大恐慌を転換点として、1920年代のイギリス、ドイツ、アメリカの経済と1930年代のイギリス、ドイツ、アメリカの経済の歴史を論じなさい。

設問2 1930年代における東アジアの工業化について説明しなさい。

設問3 日本帝国主義の崩壊について、アジア・太平洋戦争を踏まえて論じなさい。

2012年度（平成24年度） 金沢大学大学院人間社会環境研究科（第1期募集）
入学試験問題

試験科目	経済理論【マルクス経済学】		
問題区分	外国人留学生	解答用紙枚数	2

次の設問から2問を選択して解答しなさい。なお、1つの設問につき1枚の解答用紙を使用すること。解答用紙には選択した設問番号を明記すること。

- 設問1 「商人資本形式・金貸資本形式・産業資本形式」という3つの資本形式について、それぞれの性格・特質をまず具体的に説明し、そのうえでそれを前提にして、産業資本形式の社会的意義を体系的に説明しなさい。
- 設問2 資本の生産過程における剰余価値形成の仕組みをまず一般的に明らかにしたうえで、次にそれを前提として、「絶対的剰余価値の生産」および「相対的剰余価値の生産」という2つの方法を具体的に説明しなさい。
- 設問3 資本の部門間移動を通じた「異部門間における利潤率均等化メカニズム」をまず具体的に説明し、そのうえでそれをふまえて、その結果として成立する「生産価格」に関してその体系的意義を明らかにしなさい。